

# 授業科目 眼疾病学 II

【担当教員名】 阿部 春樹 他		対象学年	3	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○		
【概要・一般目標：GI0】 視覚器の解剖学、生理学を基礎とし、临床上重要な疾患の病態を把握し、その検査法、鑑別法、治療法の概要について理解を深める。全身病と眼について主な眼疾患の検査所見、最新の治療および予後について学ぶ。眼疾病の基本的な知識の修得を目指す。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	全身病と眼：循環器系疾患				講義
2	全身病と眼：糖尿病				講義
3	全身病と眼：先天代謝異常				講義
4	全身病と眼：血液疾患				講義
5	全身病と眼：内分泌疾患				講義
6	全身病と眼：ビタミン欠乏症				講義
7	小テスト				講義
8	全身病と眼：皮膚疾患				講義
9	全身病と眼：視路の障害と部位診断				講義
10	全身病と眼：膠原病と近縁疾患				講義
11	全身病と眼：感染症				講義
12	全身病と眼：医原性疾患・中毒				講義
13	全身病と眼：染色体異常				講義
14	全身病と眼：未熟児網膜症				講義
15	全身病と眼：筋・骨・結合組織疾患				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学第2版	丸尾敏夫	文光堂	2011・18,900円＋税
		標準眼科学第12版	木下茂 他	医学書院	2013・7,000円＋税
参考書					
その他の資料		講義時に随時資料を配布			
【評価方法】 定期試験・小テスト・授業態度から総合的に評価する			【履修上の留意点】 講義は予習をして臨むこと		